

日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修レポート

広島大学教育学部

杉本 彩楓理

2019年12月

Guadalupe

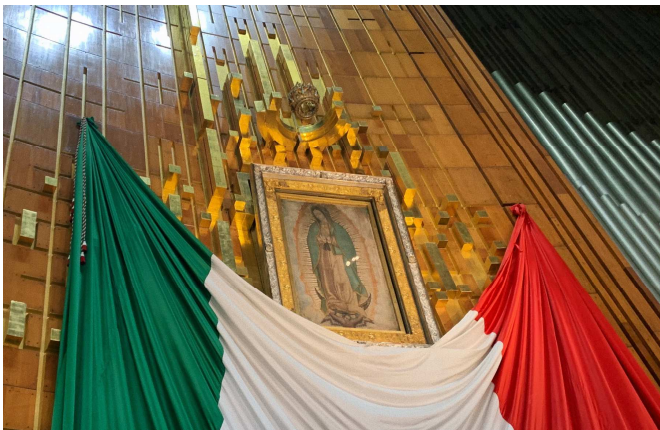
皆さん、こんにちは。メキシコも2020年を迎え、このプログラムも残すところ7ヶ月となりました。今年のメキシコは例年に比べるととても寒いようで寒さも手伝ってか、時の速さをひしひしと感じています。

さて、今月はメキシコにおいて大切なキリスト教の行事である**グアダルーペ**について紹介したいと思います。

ご存知かもしれませんが、メキシコは人口の約9割がカトリックを信仰していて、その割合はスペイン語圏の中で最も高いと言われています。そのせいもあって、メトロポリタン大聖堂やグアダラハラ大聖堂などメキシコのいたるところに教会があり、カトリックの行事がとても大切にされています。去る12月12日、メキシコのグアダルーペ寺院では聖母グアダルーペの日として盛大なお

祝いが行われました。聖母グアダルーペの日とは、簡単に言うと礼の日です。

聖母グアダルーペは、メキシコのカトリック信仰者の多さからメキシコの母と言われており、12月12日深夜0時に向けてメキシコ各地から人々が家族総出でグアダルーペ寺院へと巡礼に訪れます。寺院の中には聖母グアダルーペの画があり、人々はこの画を求めてやってくるそうです。



また、ミサも盛大に行われ、もちろん誰でも自由に参加することができます。外の広場ではメキシコの様々な地域の伝統

衣装に身を包んだ人々が、それぞれの音楽に合わせて踊ったり、祈りを捧げたりと賑やかでした。

この日は休みになる学校や会社も多く、メキシコの人々の信仰心をより強く感じた1日でした。



メキシコには多くの行事があるのだと今回改めて実感しました。一年中メキシコを十分に楽しめそうです。次はセマナ・サンタがあります。メキシコシティも冬になり朝晩の気温の差がすごいです。風邪をひかないように気をつけたいと思います。